

<b>(第 71 回) KS クラブ議事メモ</b>			
開催日	2017 年 6 月 23 日 (金)	出席者 敬称略	岩村孝雄、坂下勲、山崎博、松村眞、持田典秋、猪股勲、宮本公明、神田稔久(文責) ゲスト：大谷宏氏
時間	15:00~17:00		
場所	かながわ県民センター		
資料	日本のエネルギー状況の一つの考察 (2016 年の推測) (弓削耕)		
議題	<p>1. 技術課題 日本のエネルギー状況の一つの考察 (2016 年の推測)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 故弓削耕氏が 3 月に遺された論文について検討した。</li> <li>・ マクロな視点で、政府機関の資料などを使いながら、大胆に考察している。</li> <li>・ 一部データの出典が不明なために、フォローできないことが残念ではあるが、著者の思いは十分に汲み取ることができる。</li> <li>・ 最大の特徴は、再生可能エネルギーへの期待の大きさである。著者によれば、一次エネルギーのうち再生可能エネルギーの占める割合は 30 年で 15%、50 年で 45% となり、電力としては 30 年で 33%、50 年で 86% と、再生可能エネルギーの占める比率は大きくなると予測している点である。</li> </ul> <p>これに関しては、関連するインフラの整備など議論すべき点多々あり、著者の他界が悔やまれるところである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ また、著者は、将来のエネルギー源として、メタンハイドレートとトリウム溶融炉への期待を、またエネルギーの地産地消を訴えている。</li> <li>・ 本論文は、特に修正などを行わずに、SCE. Net の窓に掲載することとした。</li> </ul> <p>2. 幹事会報告 (5 月 29 日)、事務局会議 (6 月 19 日) 報告</p> <p>3. その他</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 化学工学会誌の SCE. Net のコーナーの 9 月号の担当が神奈川研究会となっている。執筆を希望される方は連絡をお願いしたい。締め切りは 7 月末。</li> <li>2) 会則により、神奈川研究会幹事 (現在神田が 6 年目) の交代 (来年 3 月末で) が必要となっている。</li> </ol> <p>今後の会の運営も含めて対応を考えて行く。</p>		
次回日程	2017 年 7 月 27 日 (水) 15:00-17:00 (かながわ県民センター 7F) 1. 技術課題 (持田氏) 2. その他		
次々回日程	2017 年 8 月 24 日 (木) 15:00-17:00 (かながわ県民センター 7F) 1. 技術課題 (神田氏) 2. その他		